

## 重点事業調書

担当部局・課名		企業局施設課					
新生き 活きプ ラン	重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造					
	戦略プログラム	7 快適な環境保全プログラム					
	施策	<b>重点</b> 温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進					
総合 戦略	基本目標						
	対策						
	政策パッケージ						
重点事業の名称		さらなる再生可能エネルギーの推進					
終期設定(年度)		予算区分		事項名	電気事業 資本的支出 再生可能エネルギー等推進費		
現状・課題・根拠	<p>・東日本大震災後、再生可能エネルギーの導入による電源の分散化・多様化を推進する国のエネルギー政策を踏まえ、本県においても、クリーンな小水力発電の開発や既設水力発電所の改修による発電量の増加を図り、再生可能エネルギーの普及拡大を図る。</p>						
事業の内容	<p>○ 小水力発電開発可能性調査 小水力発電の開発は、事前調査が重要であり、開発可能性の判断を総合的に行うため、開発地点の調査を進める。</p> <p>○ 既設発電所の改修による発電電力量の増加 建設から約30年が経過し、機器更新が必要な既設発電所について、効率の良い水車・発電機に取り替える。 &lt;スケジュール&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿波発電所            工事   平成30年度～令和5年度</li> <li>・加茂発電所           設計   平成29年度～令和2年度            工事   令和2年度～令和6年度</li> </ul>						
事業の意図・効果等	<p>&lt;事業の意図・効果&gt;</p> <p>・小水力発電の開発や既設発電所の改修を行うことによって、再生可能エネルギーの一層の推進と地域電源の確保を図る。</p>						
事業の目標設定	事業	生き活き指標、重要業績評価指標(KPI)等			現状値	目標値	
		該当指標無し					
事業費の見積もり	区分	R2 予算額	R3 予算要求額	R4 見込額	R5 見込額	R6 以降見込額	
	事業費(単位:千円)	466,206	129,610	1,614,000	1,308,000	1,133,000	
	財源内訳	国庫					
		起債			500,000	500,000	500,000
		その他特定財源					
自己資金	466,206	129,610	1,114,000	808,000	633,000		

職員数:新規事業に必要な職員数 人(内訳 本庁 人 出先機関 人)